



第18回

日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会

プログラム



© 2022 Kiichiro Ogawa

HOT
WEEK
OSAKAN
HERNIA

OSAKAN HOT HERNIA WEEK 2023

<https://osakan-hot-hernia-week.jp/>

テーマ「ヘルニア手術の定型化を熟考する」

当番世話人 吉岡 慎一 (八尾市立病院外科)

会期 2023年5月25日(木)

会場 大阪国際会議場 (グランキューブ大阪) 10階

第18回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会 ご挨拶



第18回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会

当番世話人 **吉岡 慎一**

八尾市立病院 外科部長

この度、第18回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会を担当させていただきます栄誉を賜りましたこと、皆様から心から感謝を申し上げます。今回は第21回日本ヘルニア学会学術集会と同時開催となり、「OSAKAN HOT HERNIA WEEK」の初日として開催されます。大阪での開催は日本ヘルニア学会としては大阪では初、また本研究集会におきましては平成25年の開催以来10年ぶりとなります。

10年ひと昔とはよく言ったものの、その間での腹腔鏡下に行うヘルニア手術については成績も上がり、多くの施設で第一選択術式となるような地位まで普及してきております。これらの業績は技術の革新以上に本会の運営に携わる数々のエキスパートの先生方ならびに参加された先生方の努力の賜物かと思われます。

しかしながら、内視鏡外科学会技術認定審査において、ヘルニア部門は他部門に比べても満足いくものではなく、まだまだ全体の手技向上を考えなければなりません。また今以上に質の向上を狙うためにも定型化は重要な工程であり、まだまだ議論の余地はあると思われます。さらに今後はロボット支援下手術が広がっていくことが予想され、それに備えて現在の手術工程を熟考することは重要です。

今回の研究集会ではヘルニア手術の原点を見直すとともに、これからのヘルニア手術の質向上を考えることを目的に、メインテーマを「ヘルニア手術の定型化を熟考する」とし、エキスパートの先生から中堅・若手の先生方に至って、双方向の熱い Discussion ができればと考えております。

本研究会は腹腔鏡下に行うヘルニア手術に対し、編集をしない形での動画を供覧、議論することを伝統とした会です。普及という点においてはかなり多くの施設でも行われるようになり、今の若手においてはラパヘルしかしたことがないというレベルにまで来ているかと思ひます。さらなる進歩として、ラパヘルに関する知識と実際の経験を共有し、安全にかつ確実な手術が行えるよう、明日からの臨床に役立つ知識を持ち帰っていただけるような場にできればと期待しています。

5月の大阪は比較的過ごしやすく、観光だけではなく、特に食には事欠かない街です。勉強し倒れ、ついでに食い倒れ、遊び倒れも含め、綿密な計画の上、来阪ください。コロナの影響なく、集会以て Face to Face で議論できればと幸いです。指導医の先生はもとより、中堅、若手の先生方の活躍の一端を担えるような会になるようにしたいと存じ上げます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

会場アクセス

グランキューブ大阪<大阪国際会議場>

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51 Tel. 06-4803-5555



電車

- ・京阪電車中之島線「中之島（大阪国際会議場）駅」（2番出口）すぐ
- ・JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約15分
- ・JR東西線「新福島駅」（3番出口）から徒歩約10分
- ・阪神本線「福島駅」（3番出口）から徒歩約10分
- ・大阪メトロ「阿波座駅」（中央線1号出口・千日前線9号出口）から徒歩約15分



バス

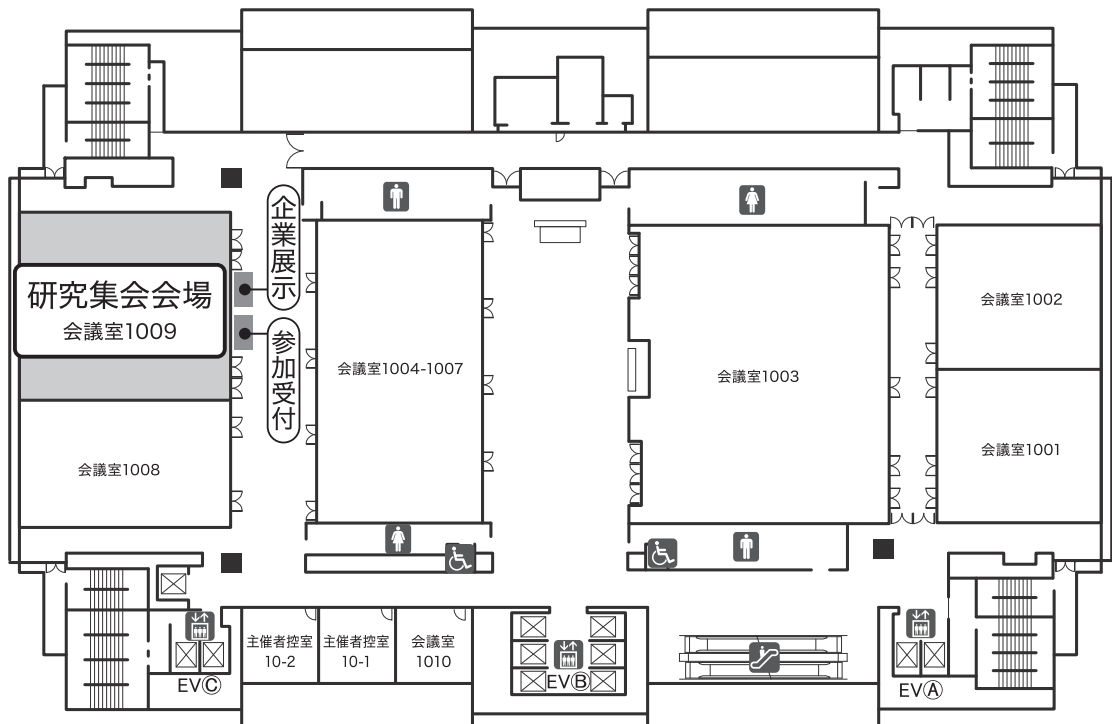
- ・JR「大阪駅」から無料シャトルバスで約15分（リーガロイヤルホテルシャトルバスにご乗車頂けます）
- ・JR「大阪駅」駅前バスターミナルから、大阪シティバス(53系統 船津橋行)または(55系統 鶴町四丁目行)で約15分、「堂島大橋」バス停下車すぐ
- ・中之島ループバス「ふらら」で地下鉄・京阪「淀屋橋駅」（4番出口・住友ビル前）から約15分

会場案内図

グランキューブ大阪<大阪国際会議場>

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-5 1 TEL. 06-4803-5555

10F



登壇者へのご案内

- 現地開催です。ウェブ登壇はできません。
- 会場内では不織布マスクを着用していただきますが、登壇時の着用は任意といたします。

【1】司会の方へ

- 1) ご担当セッション開始時刻の10分前になりましたら講演会場内スクリーンに向かって右手前方の「次司会席」にご移動、ご着席ください。
- 2) 時間厳守にご協力ください。各演者の持ち時間は20分です。

【2】演者の方へ

- 1) 事前にご提出いただいた手術動画をノーカット、等速で共有し、議論します。提示症例の詳細を紹介するためのスライド1枚をご用意いただいてもかまいません。動画と一緒にご提出ください。
- 2) セッション開始時刻の10分前になりましたら講演会場内スクリーンに向かって左手前方の「次演者席」にご移動、ご着席ください。
- 3) 司会の指示に従い、時間厳守にご協力ください。各演者の持ち時間は20分です。
- 4) 演台にキーボード・マウス、モニターを用意しております。ご提出いただきましたスライド、動画を格納したフォルダがモニターに映し出されますので、以降は演者各自で操作してください。音声は使用できますが、発表者ツールは使用できません。

<発表動画について>

- ・演者自身が執刀した手術の動画をご用意、ご提出ください。
- ・用意していただく動画は各演者あたり7分程度の動画2本です。
- ・一連の7分間の動画を提出してください。編集はカメラ洗浄シーンのカットのみ可能です。
- ・等速7分間の動画を提出してください。動画速度の変更は禁止します。

<発表動画の収録・提出について>

収録方法をご参照ください。 <http://cresci.xsrv.jp/file/PPTRecording.pdf>

発表動画は、指定のDropBoxに5月19日(金)までにアップロードしてください。

詳細は演者あてにメールをお送りしますので、ご確認ください。

日程表

グランキューブ大阪<大阪国際会議場> 10階 【会議室 1009】	
12:00	<p>11:55- 開会の辞</p> <p>12:00-12:50</p> <p style="text-align: center;">ランチョンセミナー 「ヘルニア内視鏡外科の技術継承～早川理論の集大成！ TAPPかTEPか、高位か環状か～」 司会：中川 基人 演者：早川 哲史 共催：コヴィディエンジャパン株式会社</p>
13:00	<p>12:55-13:35</p> <p style="text-align: center;">セッション1 「右外鼠径ヘルニア」 司会：村上 慶洋、進 誠也 演者：太田 勝也、戸田 孝祐</p>
14:00	<p>13:35-14:15</p> <p style="text-align: center;">セッション2 「ロボット支援下手術」 司会：和田 英俊、斎藤 健太 演者：松原 猛人、斎藤 卓也</p>
15:00	<p>14:15-14:55</p> <p style="text-align: center;">セッション3 「外鼠径ヘルニア：TEP法の定型化」 司会：荻野 信夫、坂本 一喜 演者：長岡 慧、新田 敏勝</p>
15:00	<p>15:00-15:25</p> <p style="text-align: center;">ティータイムセミナー① 「RTAPPの手術手技を考える～腹膜高位切開は選択肢となり得るか？～」 司会：江口 英利 演者：谷田 司 共催：株式会社メディコン</p>
15:00	<p>15:25-15:50</p> <p style="text-align: center;">ティータイムセミナー② 「バイセクトを用いた鼠径、腹壁ヘルニア手術」 司会：吉岡 慎一 演者：平川 俊基 共催：株式会社アムコ</p>
16:00	<p>15:55-16:35</p> <p style="text-align: center;">セッション4 「TAPP法：左外鼠径ヘルニア通常例」 司会：山本 海介、井出 義人 演者：畑 知樹、橋本 安司</p>
16:00	<p>16:35-16:55</p> <p style="text-align: center;">セッション5 「TAPP法：左外鼠径ヘルニア結腸脱出 De-Novo型」 司会：久下 博之、大西 直 演者：田中 穰</p>
17:00	<p>16:55- 閉会の辞</p>

プログラム

11:55~12:00 開会の辞

吉岡 慎一（八尾市立病院外科）

12:00~12:50 ランチョンセミナー

「ヘルニア内視鏡外科の技術継承～早川理論の集大成！ TAPPかTEPか、高位か環状か～」

司会：中川 基人（平塚市民病院消化器外科）

演者：早川 哲史（名豊病院）

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

12:55~13:35 セッション1 「右外鼠径ヘルニア」

このセッションでは、右外鼠径ヘルニアの手術でのポイントについて、動画を閲覧する。右外鼠径ヘルニアは内視鏡外科学会技術認定においても提出に最も適した症例群での定型化について議論したい。

司会：村上 慶洋（市立旭川病院）

進 誠也（光晴会病院）

演者：太田 勝也（太田病院）

戸田 孝祐（滋賀県立総合病院）

13:35~14:15 セッション2 「ロボット支援下手術」

ロボット支援下鼠径ヘルニア手術は一見 TAPP 法を踏襲したものと思われがちだが、ロボット手術だから見える光景、TAPP では難しいがロボットヘルニアでは容易であるようなポイントを考察し、今後普及が見込まれるロボット支援下手術の定型化へのヒントについて、検討したい。

司会：和田 英俊（島田市立総合医療センター）

斎藤 健太（名古屋市立大学）

演者：松原 猛人（路加国際病院）

斎藤 卓也（愛知医科大学）

14:15~14:55 セッション3 「外鼠径ヘルニア：TEP法の定型化」

TEP 法の定型化のポイントとして、APRS をどの位置で突破するのか、また、外鼠径ヘルニアでいかに ZONE3 の処理を定型化するのかがポイントと思われる。TEP ならではの定型化について議論する。

司会：荻野 信夫（済生会富田林病院）

坂本 一喜（なんば坂本クリニック）

演者：長岡 慧（近畿中央病院）

新田 敏勝（城山病院）

15:00~15:25 ティータイムセミナー①

「RTAPPの手術手技を考える～腹膜高位切開は選択肢となり得るか?～」

司会：江口 英利（大阪大学消化器外科）

演者：谷田 司（東大阪総合医療センター）

共催：株式会社メディコン

15:25~15:50 ティータイムセミナー②

「バイセクトを用いた鼠径、腹壁ヘルニア手術」

司会：吉岡 慎一（八尾市立病院）

演者：平川 俊基（住友病院）

共催：株式会社アムコ

15:55~16:35 セッション4 「TAPP法：左外鼠径ヘルニア通常例」

左外鼠径ヘルニアにおいては、0径ヘルニアと比較して、優位鉗子・非優位鉗子の位置関係の違いを考えると定型化に工夫が必要である。左外鼠径ヘルニアにおける、特に右側と異なるポイントについて、また、定型化の工夫について議論したい。

司会：山本 海介（KENクリニック）

井出 義人（JCHO大阪病院）

演者：畑 知樹（貝塚市民病院）

橋本 安司（紀南病院）

16:35~16:55 セッション5 「TAPP法：左外鼠径ヘルニア結腸脱出De-Novo型」

左L3、De-Novo、結腸脱出の手術の手順は悩むことが多い。定型化でクリアできる場面、また、工夫が必要な場面について、動画を閲覧、議論したい。

司会：久下 博之（奈良県立医科大学）

大西 直（西宮市立中央病院）

演者：田中 穰（済生会松坂病院）

16:55~ 閉会の辞

吉岡 慎一（八尾市立病院外科）

略歴

ランチョンセミナー



早川 哲史

(はやかわ てつし)

略歴：

1983年3月：名古屋市立大学医学部卒業
1989年4月：知多厚生病院 中央手術室部長
1997年5月：名古屋市立大学第一外科 助手
1999年4月：名古屋市立大学第一外科 講師
2004年5月：刈谷豊田総合病院 外科部長 兼 手術室室長
2005年10月：刈谷豊田総合病院 副院長 兼 外科統括部長
2015年4月：副院長 兼 腹腔鏡ヘルニアセンター長
2016年11月：日本ヘルニア学会 理事長
2021年4月：名豊病院 病院長（現職）

指導医・専門医・認定医など：

日本ヘルニア学会 名誉理事長
日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究会 代表世話人
名古屋市立大学医学部 臨床教授、医学博士
日本外科学会 指導医、専門医
日本消化器外科学会 指導医、専門医、消化器がん外科治療認定医
日本臨床外科学会 幹事、支部委員会委員、評議員
日本内視鏡外科学会 ヘルニア班技術審査委員長、教育委員会委員
技術認定制度委員会委員
技術認定取得医(胃癌：06-GS-121)、評議員
日本腹部救急医学会 評議員、総務委員会委員、教育医
日本ヘルニア学会東海地方会 常任世話人

略歴

ティータイムセミナー①



谷田 司

(たにだ つかさ)

経歴：

2003年 熊本大学医学部 卒業
2003年 大阪大学医学部附属病院 研修医
2004年 大阪府立成人病センター 後期研修医
2007年 学校共立共済近畿中央病院 医員
2009年 大阪大学大学院外科学講座消化器外科学 大学院
2013年 市立豊中病院 外科医長
2020年 市立東大阪医療センター消化器外科 副部長
現在に至る

資格：

日本外科学会 専門医・指導医
日本消化器外科学会 専門医・指導医
日本内視鏡外科学会 技術認定医 (大腸)
日本内視鏡外科学会認定 ロボット支援手術認定プロクター
ロボット外科学会専門医 (国内A級)
日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究会 世話人

略歴

ティータイムセミナー②



平川 俊基

(ひらかわ としき)

学歴：

2004年 宮崎大学医学部卒業
2013年 大阪市立大学大学院医学研究科博士課程卒業

職歴：

2004年－2006年 住友病院（初期研修医）
2006年－2007年 府中病院 外科
2007年－2008年 大阪市立大学医学部附属病院
2008年－2010年 住友病院 外科
2010年－2012年 大阪市立大学医学部附属病院
2012年－2013年 馬場記念病院 外科
2013年－2015年 住友病院 外科
2015年－ 府中病院外科センター 医長
2022年－ 府中病院 ロボット手術センター 外科センター 副部長
2023年 住友病院 外科 診療部長

資格：

日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医・専門医・指導医
日本内視鏡外科学会技術認定医（消化器・一般外科領域 胃）
日本内視鏡外科学会ロボット支援手術認定プロクター（消化器・一般外科）：胃
ロボット（da Vinci）手術認定医
ロボット（da Vinci）ファーストアシスタント認定医
ICD制度協議会認定インフェクションコントロールドクター（ICD）
近畿外科学会評議員
日本胃癌学会代議員
難病指定医
医学博士

受賞：

第18回日本ヘルニア学会学術集会 支部推薦演題セッション 優秀演題賞

第 18 回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会

開催にあたりご支援いただき、ありがとうございました。

株式会社アムコ

インテュイティブサージカル合同会社

オリンパスマーケティング株式会社

科研製薬株式会社

コヴィディエンジャパン株式会社

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

テルモ株式会社

テレフレックスメディカルジャパン株式会社

株式会社プロシード

株式会社メディカルリーダーズ

株式会社メディコン

五十音順／2023年5月20日現在

ENDOPATH®
XCEL Trocar series



PDS PLUS®



STRATAFIX®
Spiral PDS Plus®



Powered ECHELON FLEX®+
GST® System



Reimagining how we heal™

ENSEAL®
X1 Curved Jaw Tissue Sealer



DERMABOND PRINEO®



SURGIFLO®



SURGICEL® Powder
Absorbable Hemostat



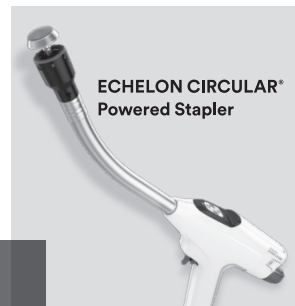
HARMONIC® 1100



SURGICEL SNOW®
Absorbable Hemostat

SURGICEL®
ABSORBABLE HEMOSTAT

ECHELON CIRCULAR®
Powered Stapler



HARMONIC
FOCUS®+



ETHICON

Johnson & Johnson SURGICAL TECHNOLOGIES

製造販売元：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 メディカルカンパニー
〒101-0065 東京都千代田区西神田 3-5-2 TEL.0120-160-834

231371-221031
©J&JKK 2022

販売名：エンドスコピック パワード リニヤー カッター 認証番号：22500BZX00396000
販売名：GSTカートリッジ 承認番号：22700BZX00155000
販売名：エシロン サーキュラー パワードステイプラー 承認番号：30100BZX00156000
販売名：エンドパス トロッカーシステム 認証番号：21900BZX00882000
販売名：ハーモニック 1100 シアーズ 承認番号：30300BZX00138000
販売名：エンシール X1 ティッシュシーラー 承認番号：30200BZX00391000
販売名：ハーモニック FOCUS プラス 承認番号：22700BZX00411000

販売名：STRATAFIX Spiral PDS プラス
販売名：PDS プラス
販売名：ダーマボンド プリネオ
販売名：サージフロ®
販売名：サージセル®・パウダー・アブソーパブル・ヘモスタット
販売名：サージセル スノー・アブソーパブル・ヘモスタット
販売名：サージセル・アブソーパブル・ヘモスタット

承認番号：22900BZX00123000
承認番号：22300BZX00333000
届出番号：13B1X00204ME0010
承認番号：23100BZX00112000
承認番号：30200BZX00082000
承認番号：30300BZX00042000
医薬品承認番号：14700AMY00205000

OLYMPUS

VISERA ELITE III



製造販売元 オリンパスメディカルシステムズ株式会社

販売名	医療機器番号
VISERA ELITE III ビデオシステムセンター-OLYMPUS OTV-S700	13B1X00277000699
VISERA ELITE III 高輝度光源装置 OLYMPUS CLL-S700	13B1X00277000700
4Kカメラヘッド OLYMPUS CH-S700-XZ-EA	13B1X00277000701

4K/3D/IR 観察の機能を統合した オールインワンビデオプロセッサ

VISERA ELITE IIIは、従来のオリンパスの外科用内視鏡システムの利点を統合した内視鏡プラットフォームです。異なる診療科での機器共有を可能にするとともに、お客様のニーズに応じて機能をカスタマイズすることができます。またVISERA ELITE / VISERA ELITE IIシリーズのスコープとの高い互換性とソフトウェアアップグレードによる機能拡張により、効率的な機器投資に貢献します。



より精密な臨床画像を実現する True 4K 画質

4K カメラヘッド CH-S700-XZ-EA



TERUMO

スプレーなら、狙いやすい

癒着防止吸収性バリア

Ad Spray

一般的名称:癒着防止吸収性バリア 販売名:アドスプレー 医療機器承認番号:22800BZX00234

製造販売業者 テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 www.terumo.co.jp

TERUMO、Ad Sprayはテルモ株式会社の商標です。
テルモ、アドスプレーはテルモ株式会社の登録商標です。
©テルモ株式会社 2016年5月



承認番号20900BZY00790000

高度管理医療機器 保険適用

癒着防止吸収性バリア

セプラフィルム®

ヒアルロン酸ナトリウム/カルボキシメチルセルロース癒着防止吸収性バリア

- 禁忌・禁止を含む使用上の注意等については電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売元(輸入) バクスター株式会社
東京都中央区晴海一丁目8番10号

発売元
文献請求先
及び問い合わせ先



科研製薬株式会社

〒113-8650 東京都文京区本駒込二丁目28番8号
医薬品情報サービス室

JP-AS30-220649 V1.0
SPF06CP (2023年1月作成)

INTUITIVE

Da Vinci Xi

Define a new standard

詳細に関しては取扱説明書または添付文書等をご確認いただくか、
以下のお問い合わせ先、または弊社営業担当へご確認ください。

お問い合わせ先

インテュイティブサージカル合同会社

東京都港区赤坂一丁目12番32号アーク森ビル

Tel. (03) 5575 - 1419 (営業部)

Tel. (03) 5575 - 1326 (マーケティング部)

Tel. (03) 5575 - 1362 (音声案内で3を選択)

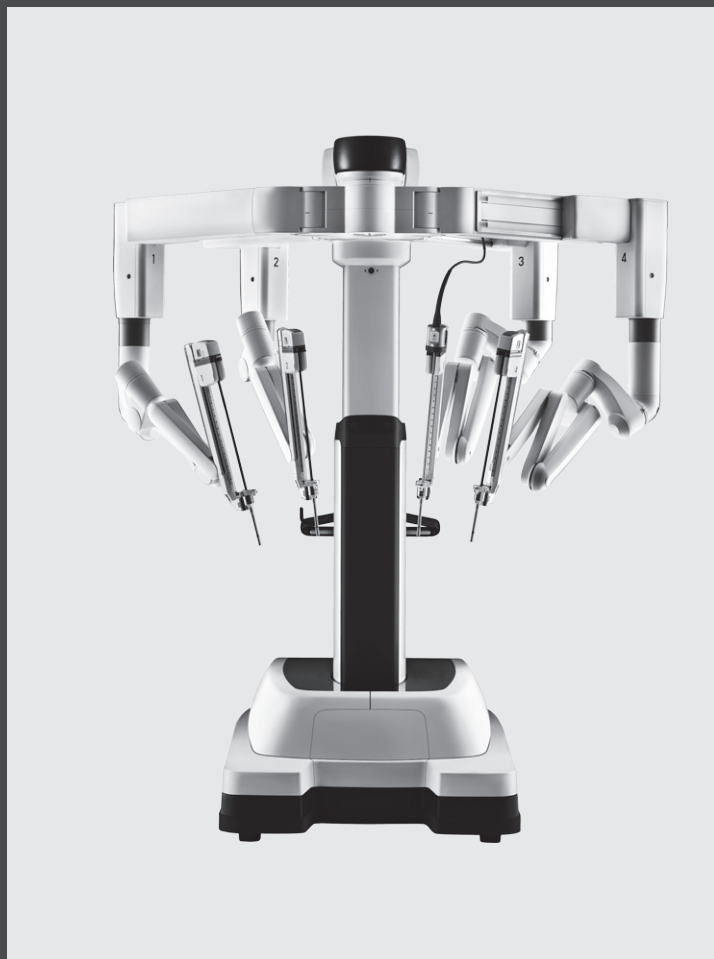
(0120) 56 - 5635 (音声案内で3を選択) (カスタマーサービス)

販売名: da Vinci Xi サージカルシステム (承認番号: 22700BZX00112000)

©2023 インテュイティブサージカル合同会社

無断複写・複製・転載を禁じます。製品名は各社の商標または登録商標です。

PN 1081791 JP Rev.A 01/21



TILENE®

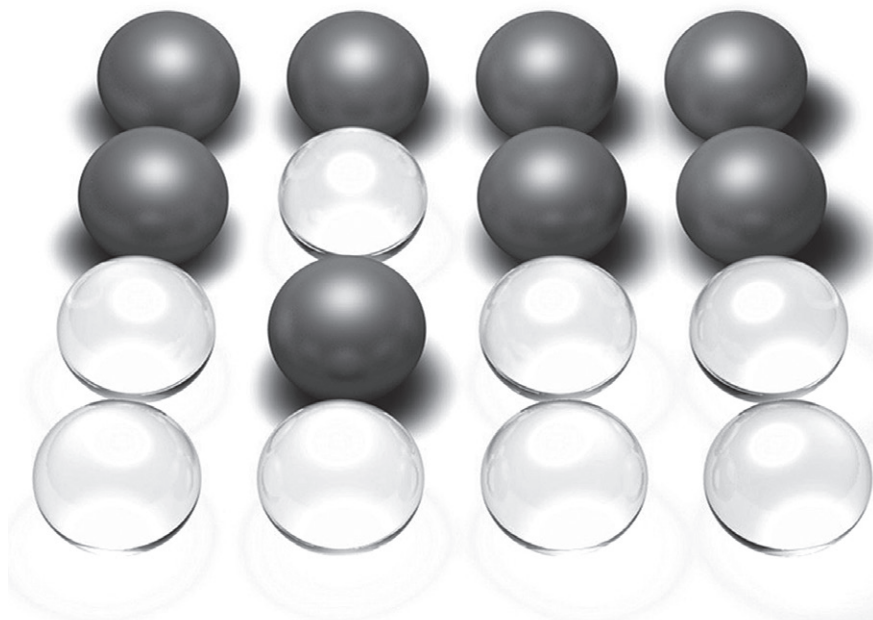
鼠径ヘルニア修復用メッシュ

新素材

チタンコーティングメッシュ

生体適合性: 患者様の術後QOL向上に貢献することを期待して、従来のポリプロピレンにチタンをコーティングしました。

更なる軽量化: ライトウェイト (35g/m²) に加え、エクストラライトウェイト (16g/m²) もご用意しました。



販売名: タイレン メッシュ
承認番号: 22200BZX00830000

■ 製造販売元



株式会社メディカルリーダース

第一種医療機器製造販売業許可番号: 13B1X00172

本社・東京営業所

〒113-0034 東京都文京区湯島4-2-1 杏林ビル

TEL: 03-5803-9271 FAX: 03-5803-9275

<http://www.leaders.co.jp>

■ 製造元

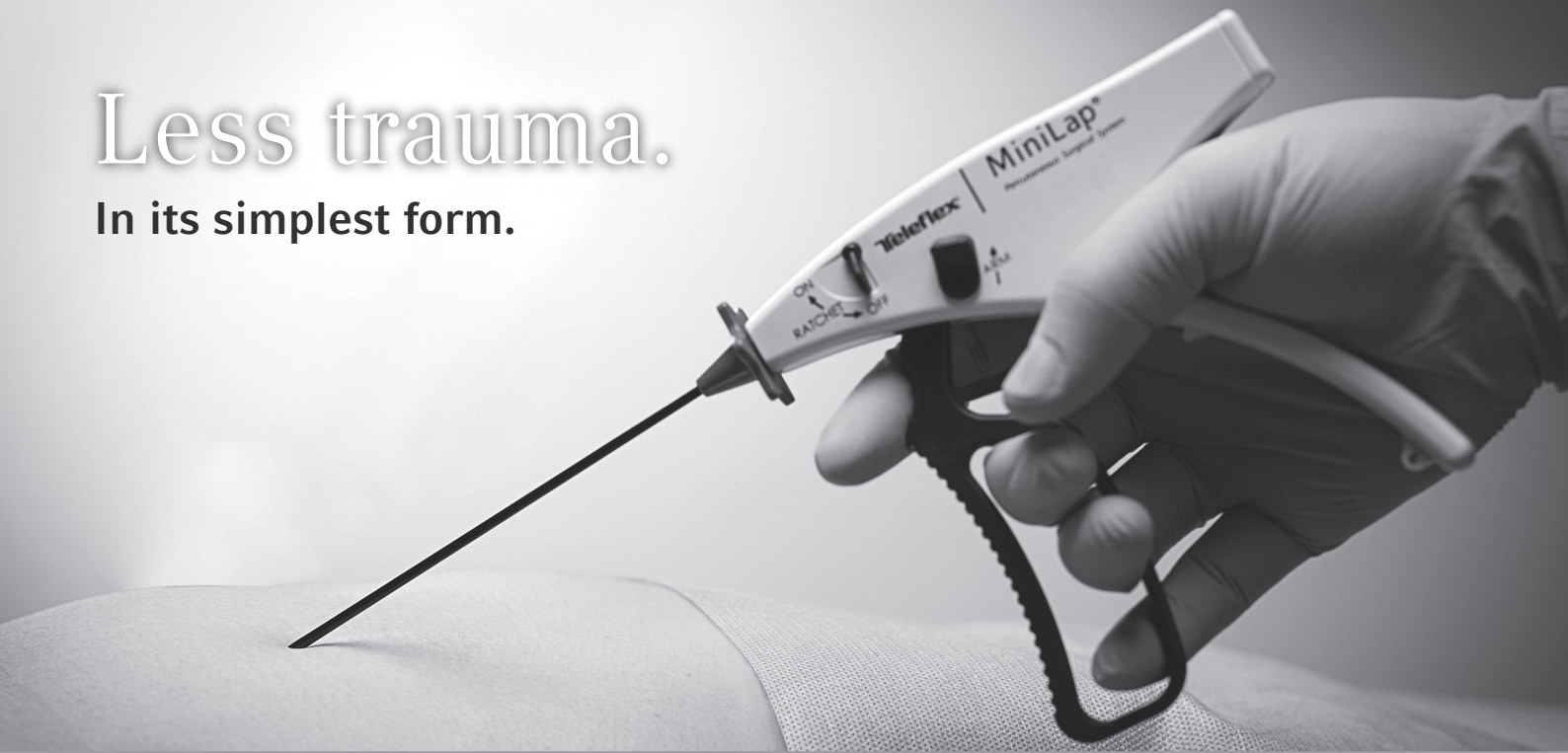
pfm medical titanium gmbh(ドイツ)

pfmmedical

Quality and Experience

Less trauma.

In its simplest form.



MiniLap Percutaneous Surgical System

認証番号: 228AFBZX00040000
販売名: TELEFLEX ミニラップ

テレフレックスは、グローバルにおいてクリティカルケア領域の
医療機器に特化したリーディングカンパニーです。

テレフレックスメディカルジャパン株式会社

本社 〒163-0805 東京都新宿区西新宿 2-4-1 新宿 NSビル 5 階
カスタマーサービス Tel: 0570-055-160 Email: infojapan@teleflex.com

Teleflex および MiniLap は、Teleflex Incorporated またはその関係会社の商標または登録商標です。© 2017 Teleflex Incorporated. 無断複写・複製・転載を禁じます。TMJ-291

Teleflex

第18回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究会
ランチョンセミナー

ヘルニア内視鏡外科の技術継承

～ 早川理論の集大成！
TAPPかTEPか、高位か環状か～

日時 2023年5月25日(木) 12:00～12:50

会場 大阪国際会議場 10F 1009

座長



中川 基人 先生

平塚市民病院
消化器外科

演者



早川 哲史 先生

名豊病院

共催：第18回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究会
コヴィディエンジャパン株式会社

© 2023 Medtronic. Medtronic及びMedtronicロゴマークは、Medtronicの商標です。



Medtronic



第18回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会

ティータイムセミナー①

RTAPPの手術手技を考える 腹膜高位切開は選択肢となり得るか？

日時 2023年5月25日(木) 15:05～15:30

会場 大阪国際会議場(グランキューブ大阪) 10階 会議室1009

座長

江口 英利 先生

大阪大学大学院医学系研究科
外科学講座消化器外科学 教授



演者

谷田 司 先生

市立東大阪医療センター
消化器外科 副部長



共催：第18回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会／株式会社メディコン

BD and the BD Logo are trademarks of Becton, Dickinson and Company or its affiliates. © 2023 BD. All rights reserved.



バイセクトを用いた鼠径、 腹壁ヘルニア手術

日時

2023年5月25日(木) 15:25-15:50

会場

グランキューブ大阪<大阪国際会議場>10階

座長



吉岡 慎一 先生

八尾市立病院 外科部長

演者



平川 俊基 先生

一般財団法人 住友病院 外科診療部長

共催：第18回日本ヘルニア内視鏡外科手術手技研究集会 / 株式会社アムコ